
令和2年度 自主防災組織アンケート結果

アンケート概要

アンケート対象者 市内110の自主防災組織の代表者

アンケート実施方法 代表者へアンケート用紙と返信用封筒を同封し郵送
回答について齟齬があるものについては一部電話による確認を実施

アンケート回答件数 全110組織中、102組織から回答(回答率92.07パーセント)
※一部の質問に未回答の組織含む

アンケート内容

1 自主防災組織の組織体制について

(1) 自主防災組織の役員数

2 自主防災組織の活動について

(1) 直近1年間で自主防災組織が行った活動について

(2) 自主防災組織の1年間の活動回数について

(3) 活動で苦勞している点について

(4) 活動で工夫している点について

3 避難行動要支援者(災害時要援護者)について

(1) 地域の避難行動要支援者を把握しているか

(2) 配布している避難行動要支援者名簿を防災訓練等で活用しているか

4 自主防災組織の行動マニュアル(防災計画)について

(1) 自主防災組織の行動マニュアルを策定しているか

(2) マニュアルに盛り込んでいる内容について

(3) 未策定の場合その理由

1 自主防災組織の組織体制について

(1) 自主防災組織の役員人数

平均人数 17.4人

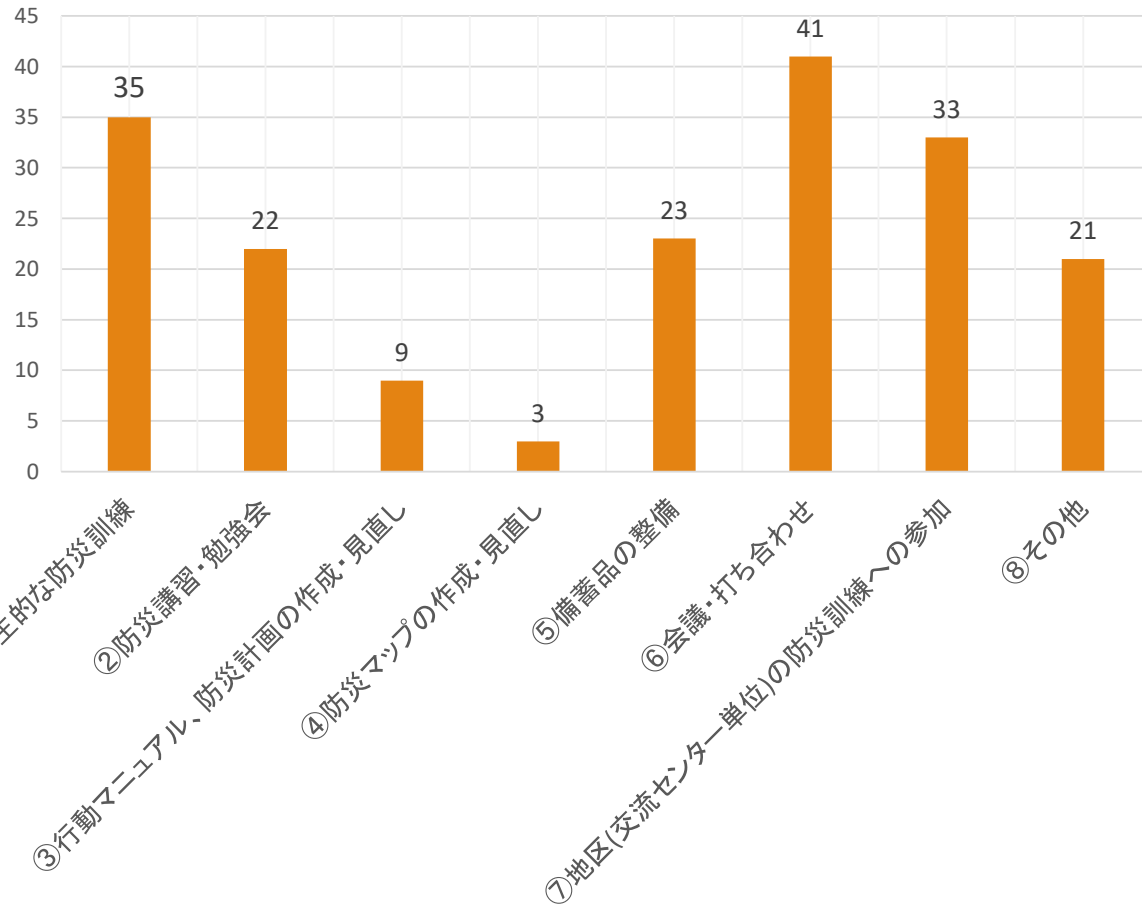
中央値 13人

役員は10人以上というのが半数以上であった。
また役員の中でも代表者は区の代表者と兼ねている組織が多くあり、負担が大きいことが懸念事項として挙げられる。

2 自主防災組織の活動について

(1) 直近1年間の活動について(複数回答可)

(2) 1年間の活動回数について



平均 1.56回

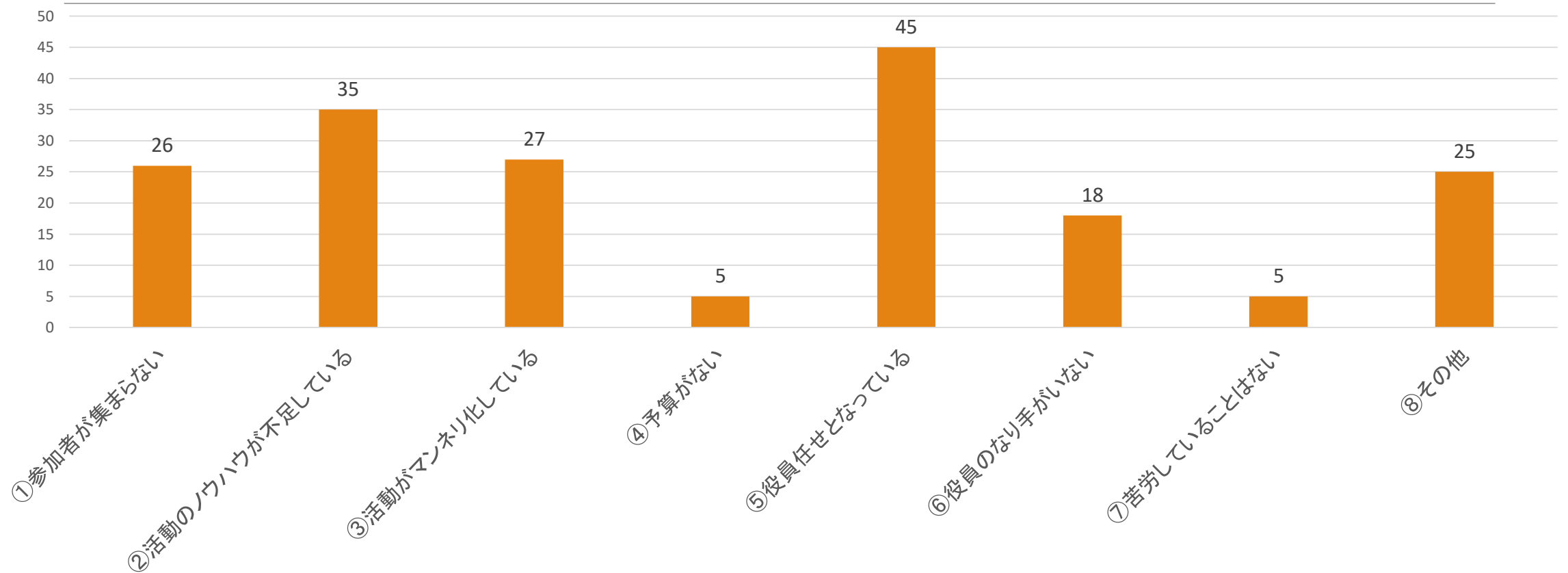
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年実施している訓練について**企画段階まで進めたが取りやめた**との回答が多数見受けられた。

その他 記載事項

- ・交流センターとの無線通信訓練
- ・防災標語の募集
- ・区内会報による防災意識の啓発
- ・避難行動要支援者への安全旗配布

2 自主防災組織の活動について

(3) 活動で苦勞している点について(複数回答可)



役員任せとなっているが44組織、活動のノウハウが不足しているが35組織という状況。

2 自主防災組織の活動について

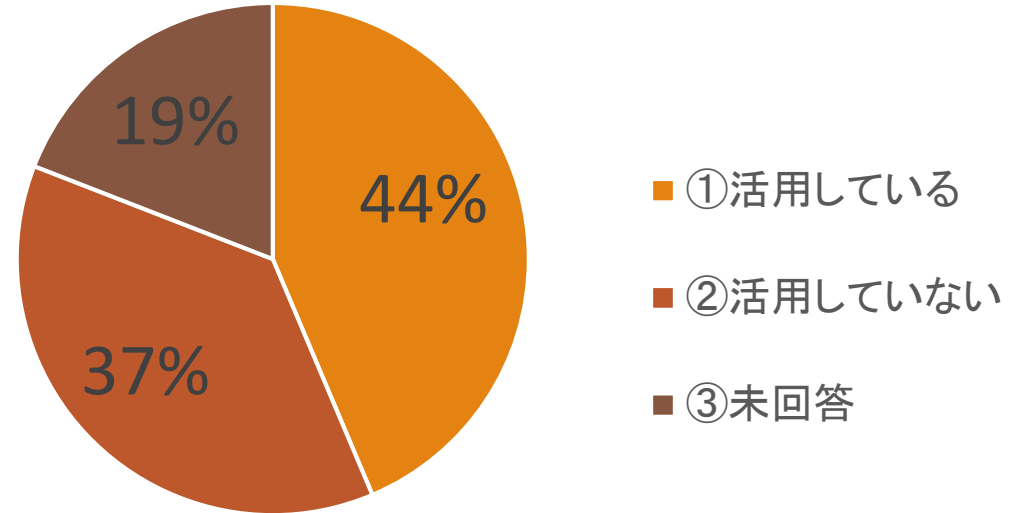
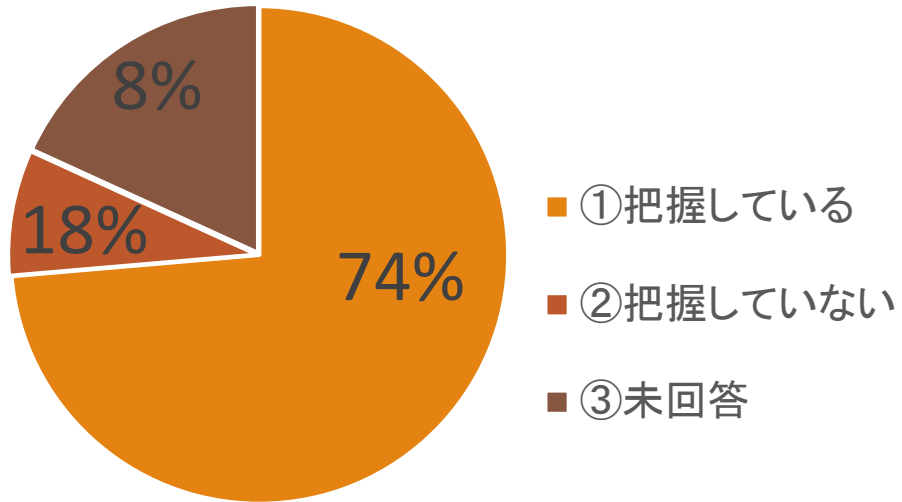
(3) 活動で工夫している点について

- ・区、公民館役員に班長を入れ、各部会を1回開催して「防災の役割」と意識向上を図っている。
- ・地区内の情報収集に簡易無線を活用している。
- ・会議等は休日18時以降として参加しやすい環境としている。
- ・防災意識継続のためセンター便り、自治振たよりにて啓発活動を行っている。
- ・消防署からの指導を受ける。
- ・防災訓練等の参加者を増やすため、他の地区行事と同時に行っている。
- ・自治会活動と一体化させ活動している。

3 避難行動要支援者（災害時要援護者について）

(1) 地域の避難行動要支援者を把握しているか

(2) 避難行動要支援者同意者名簿を
防災訓練等で活用しているか

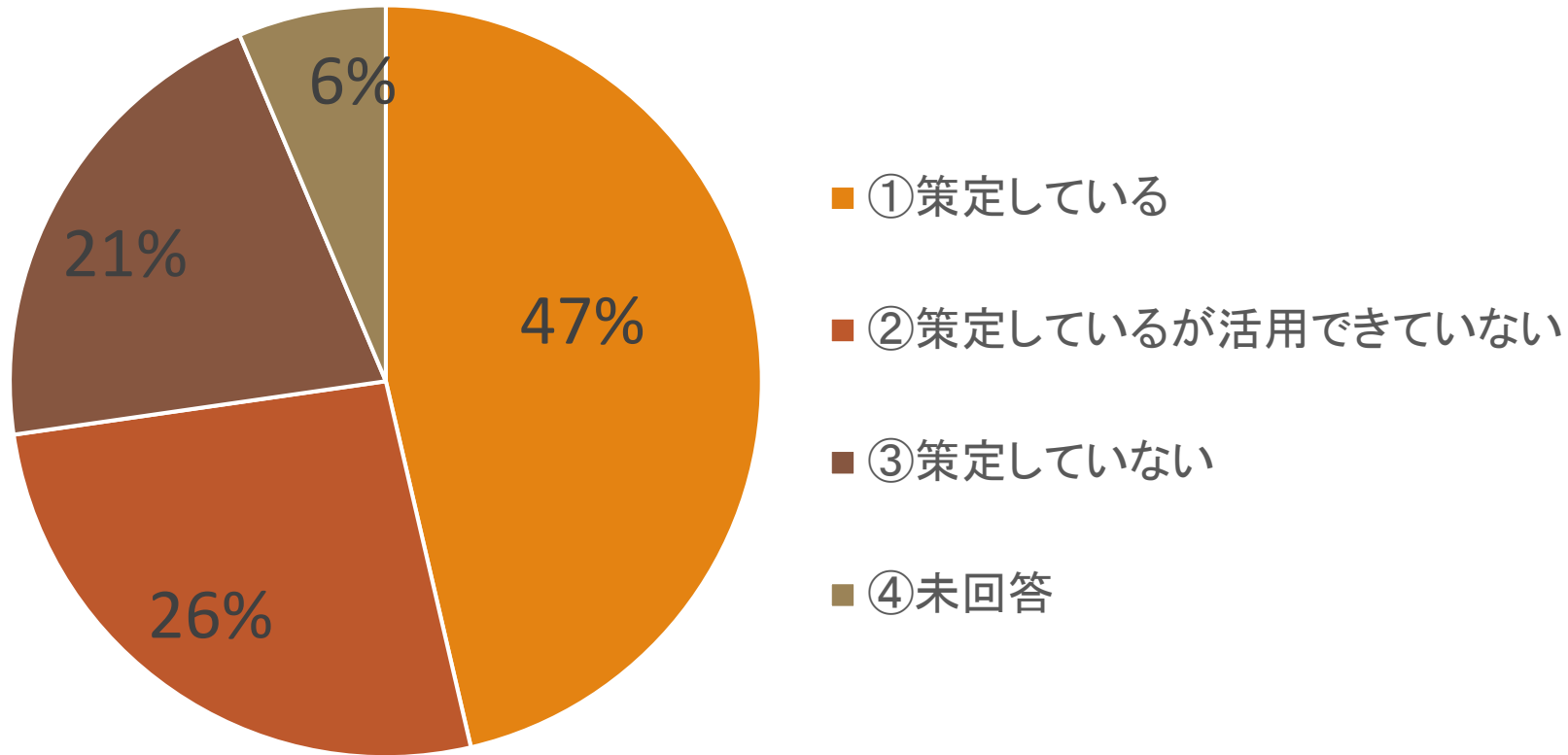


全組織のうち74パーセントの組織が地域の避難行動要支援者を把握しているという結果になった。

訓練等での活用については全組織の44パーセントという結果となった。

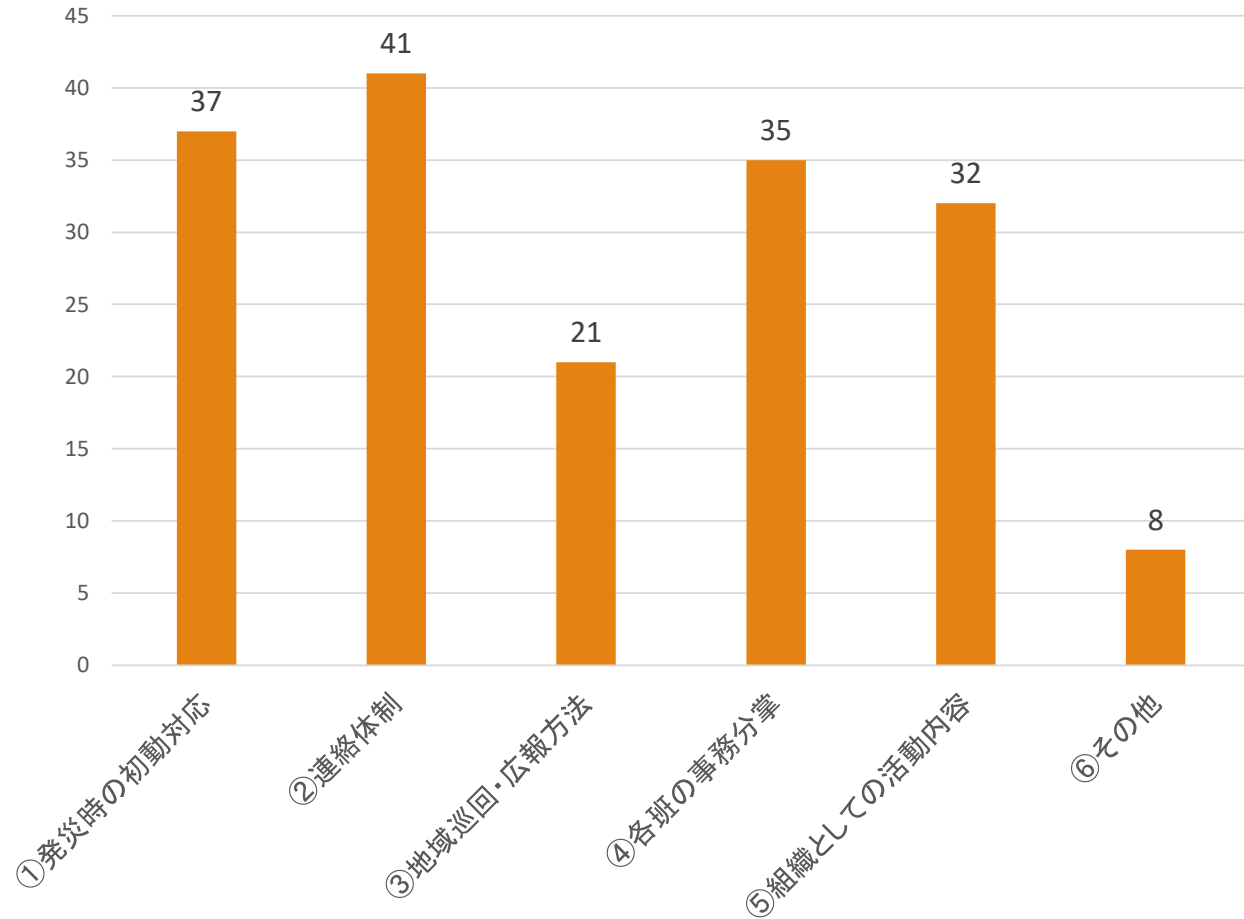
4 自主防災組織の行動マニュアル(防災計画)について

(1) 自主防災組織の行動マニュアルを策定しているか



4 自主防災組織の行動マニュアル(防災計画)について

(2) マニュアルに盛り込んでいる内容について
(複数回答可)



(3) 未策定の場合その理由(複数回答可)

